

## 簡単かつ高度な農産物生産工程管理を実現する クラウド型ウェブアプリ「apras（アプラス）」

農業現場においては、農産物の生産工程管理を厳格に管理することが求められています。管理すべき情報は、圃場、作目、資材など多岐にわたるため、それらを簡便にかつ高度に管理するシステムの構築が必要です。そこで、ウェブブラウザ上で生産工程管理を行うことができるウェブアプリ「apras（アプラス）」を開発しました。「apras」は、ウェブアプリとしての機能の他に手書き帳票の電子化機能もあるため、IT 機器に不慣れなユーザでも利用することができます。

### ☆ 技術の概要

1. 「apras」は、JA 等の生産者団体における農産物の生産工程管理を支援するクラウド型ウェブアプリです。本システムを利用することで、生産工程情報を簡単に電子化できます。また、電子化された情報はサーバで一元管理され、情報の閲覧、編集等の作業を既存のウェブブラウザ上で行うことができます（図）。
2. PC、スマートフォン、タブレットなど様々な端末で利用することができる他、手書き帳票への記帳もシステムに組み込まれた OCR 機能により情報を自動的に電子化されます。
3. システムはクラウド上で動作するため、生産現場における様々な情報を確実に管理できると共に JA と農家の間の情報共有も簡単に実現できます。



図 システム概略

### ☆ 活用面での留意点

1. 本システムは、農研機構と北海道日興通信（株）との共同研究を元に開発され、2014年4月より商用利用を開始しています。
2. 詳細については北海道農業研究センター 大規模畑作研究領域（TEL: 0155-62-9280）にお問い合わせ下さい。（北海道農業研究センター 研究員 伊藤淳士）